

よりよく生きるために

9月27日（土）は、行政書士の打田和彦先生を講師にお招きし、「エンディングノートの書き方」について学びました。「よりよく生きるために」今の自分を文字に表すことで、今後の課題が見えてくる。物の整理や財産の覚書など、気づいたときに書けるところから書き留めること納得しました。授業では様々な状況で質問が飛び交うなど、とても





SILVER COLLEGE NEWS

カレンジ
新聞

発行元: シルバーカレッジ
事務局/教育部生涯学習
課(美和公民館)

政書士にきっかけを作つていただきよかったです。相続について集中して専門家の講義を受ける機会がなかったので、大いに参考になりました。自分（家族）の人生に最後まで責任をもつていかなければと再認識しました。エンディングノートは書けるところから作成していきたいと思います。残りの人生を歩むうえで、様々な視点からの心構えやキーポイントを学べて勉強になつた。相続には無関心だったが、将来間違いなくわが身に降りかかるてくる問題なので、真剣に向き合つていかねば。二人の息子に円満に相続させることが親の務めだと改めて心に刻んだ。生前整理は少しずつ考えていました。ぜひしっかりと考えたいと思います。生前整理は少しずつ考えていました。なかなかきつかけがありませんでした。今日のお話を聞いてエンディングノートの大切さがわかつて、さっそく作ろうと思いました。お金持ちは大変だなあと感じました。自分が死んだ後は、子どもたちが悩み勉強すればよいと考えています。あま市は土地評価額が低く助かっています。わかつていても後回しになつていていたこと。片付けは先生に後押しされてがんばります。遺言は主人と相談して始めないとけませんね。後に残る人のためにやれることはやつておかなければと思いました。相談できる場が分かりよかったです。資産家のお話と思っていましたがすこく勉強になりました。まずは身辺整理からと痛感しました。最近、姑、主人を見送り、相続のことはある程度頭に入つているかなと思いながら講座を受け、とてもよかったです（私のときには助かります）。ありがとうございました。内容の濃い講座で、私歴をもう一度足元から見直そうと思いました。財産の有無にかかわらず税金が発生するため、税金対策についても考えさせられました。

少しづつでも今日から…♪ 学生の声(一)

